

減らそう!

食べ物の「もったいない」

横浜市の家庭から出る生ごみ(年間約20万トン)の中には、たくさんの食品が燃やすごみとして出されていて、青葉区は、このような「**食品ロス**※」が横浜市の中でも多い傾向にあるんだよ。

「ヨコハマ3R夢」マスコット
イーオ

集積場所4か所から1回の収集で
回収した「**手つかず食品**」だよ。
もったいない~!!



※「食品ロス」ってなに?

- 買い過ぎて食べきれなかった**手つかず食品**
- 作りすぎてしまった**料理の食べのこし**
- 野菜の皮を厚くむき過ぎた**過剰除去**
など、**食べられるのに廃棄されてしまう食品**だよ。

横浜市でごみとして出されている「手つかず食品」は、1人あたり(赤ちゃんからお年寄りまで)1年間で**約5キロ**といわれているよ。金額にすると、**約4,000円分**にもなるんだよ。4人家族では、年間**約20,000円分**!! これは、**もったいない**ね!

青葉区マスコットキャラクター
「なしかちゃん」

食品ロス削減の ひと工夫

- 必要な分だけ買い物しよう
- 食材は無駄なく使い切ろう
- 料理は残さず食べよう
- 賞味期限と消費期限を正しく理解しよう

賞味期限

おいしく食べることができる期限
(比較的保存がきく食べ物)

※賞味期限を過ぎたからといって、
すぐに食べられないということではありません。

消費期限

過ぎたら食べない方がよい期限
(長くは保存がきかない食べ物)

(出典) 農林水産省ホームページの記載内容を一部加工



へら星人 ミーオ



G30 のその先へ **ヨコハマ3R夢** スリム

「ぬらさず・乾燥・ひとしぼり」でお悩み解決！ 「生ごみの水切り」でごみ減量！

生ごみの約80%は水分と言われています。ひと手間でごみ減量化と環境負荷を軽減できる「水切り」は、ごみのお悩み解決の切り札です！

こんなお悩みありませんか？

生ごみのにおい、何とかならないの？

ごみ出しは、重くてかなわん…

地球環境のために、何かできないかな…

「水切り」すると…

やったね！スッキリ解決！！

嫌なにおいを軽減することができます。

ごみが軽くなり、ごみ出しもラクラク♪

ごみ焼却場の焼却効率があがり、発電量がUP！

自分にあった方法を見つけることが長続きのコツだよ！



「ヨコハマ3R夢」
マスコット イーオ

水切りのひと工夫

- 水にぬらさない**
 - 調理時の野菜の皮などは水にぬらさず、ざるや新聞紙に入れて直接捨てましょう。
- 乾燥させる**
 - お茶がらやティーバッグなどは、しぼって置いておくだけで乾きます。
- ひとしぼりする**
 - ビニール袋で生ごみをつかんでしぼると、手を汚さずそのまま捨てられます。



～わたしの本を だれかの本に～ 「あおば区民文庫ボックス」に、本をお持ちください！

青葉区では「あおば区民文庫ボックス」に提供いただいた本を、区役所1階の「あおば区民文庫サロン」で来庁者の皆様にご覧いただいたり、必要とする人にリユース本としてお持ち帰りいただいています。

- たくさんの本をお持ちいただく際は、区役所4階74番窓口(資源化推進担当)へ直接お越しください。
- 一部の本は、山内図書館等に寄贈させていただく場合がございます。

「あおば区民文庫ボックス」設置施設
区内4か所(青葉区役所、美しが丘西・奈良・若草台地区センター)

～「あおば区民文庫ボックス」で読書推進と紙資源の有効活用をしましょう！～